

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

① 研究課題名	ゲノム解析による Mayer-Rokitansky-Küster-Hauser 症候群感受性遺伝子同定		
② 実施予定期間	2012年09月05日から2022年3月31日 当院では倫理審査委員会承認後から開始します。		
③ 対象患者	④の期間中に東海大学医学部附属病院の産婦人科を受診された患者さんおよびその家族の方		
④ 対象期間	2012年09月05日から2022年03月31日		
⑤ 研究機関の名称	別添参照		
⑥ 対象診療科	東海大学医学部附属病院 産婦人科		
⑦ 研究責任者	氏名	早野 崇英	所属 システムバイオインフォマティクス
⑧ 使用する試料・情報等	①身体所見②既往歴・家族歴③採血・MRI画像などの検査所見④手術所見・術後経過など、一般的なロキタンスキー症候群の精査加療を行う際に生じる臨床データおよびエクソーム解析ならびにSNP chip解析等の情報		
⑨ 研究の概要	<p>ロキタンスキー症候群は子宮の形成不全および膣欠損をきたす先天性疾患です。本症候群は家族に発症された方がいない場合が多いですが、家族に発症された方がいるとの報告もあり遺伝性の病気である可能性が示唆されています。しかし、未だにロキタンスキー症候群の原因については明らかにされていません。</p> <p>本研究は、ロキタンスキー症候群が発症する原因となる遺伝子を解明することにより、ロキタンスキー症候群が発症するしくみの解明と診断・治療法の開発を目的としています。</p> <p>本研究は、参加に同意をいただいたから血液からDNAを抽出し、ロキタンスキー症候群とロキタンスキー症候群ではない方のゲノム解析を行い、比較検討を行います。なお、本研究のために、ゲノム・遺伝子情報以外に個人を特定できないように匿名化された情報が、東海大学より提供されません。</p>		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2018年3月28日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	東海大学に帰属します。		

⑮ 研究の資金源	文部科学省の科研費		
⑯ 利益相反	ありません		
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学大学院医学系研究科 システムバイオインフォマティクス講座 担当者：早野 崇英		
	電話	0836-22-2229	FAX 0836-22-2345

別添

研究組織

研究代表者：

東海大学医学部専門診療学系産婦人科 和泉俊一郎

研究参加施設と研究責任者

国立遺伝学研究所 井ノ上 逸朗

山口大学大学院医学系研究科 早野 崇英